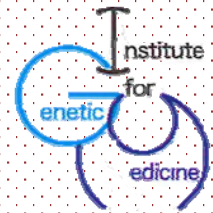


遺伝子病制御研究所教授



せいの けんいちろう
清野研一郎先生

研究セミナー



6月25日(木)18:10~19:10

場所:保健学科C303(人数が多い場合D301)

「多能性幹細胞時代の免疫学研究」

清野研究室では「がん」と「移植・再生」に関する基礎医学研究を行っています。がんに関して、最近がん微小環境における免疫抑制性分子を発見しました。また、ES細胞やiPS細胞から免疫制御性細胞を誘導し、細胞移植への応用を検討しています。医学研究に興味を持つ若い方にぜひ聞いていただきたいと思います。

1991年 筑波大学医学専門学群卒業、外科コースに進む。1993年から1997年まで、順天堂大学免疫学教室へ国内留学。日本学術振興会特別研究員

2002年以降、理化学研究所免疫アレルギー科学総合研究センター上級研究員、聖マリアンナ医科大学難病治療研究センター准教授 を経て

1999年 筑波大学臨床医学系講師(消化器外科)、消化器癌及び臓器移植(腎臓、肝臓)の臨床と基礎研究に従事

2010年 北海道大学 遺伝子病制御研究所 教授
2012年 同 副所長

皆様のご来聴をお待ちしております。

Host: 保健科学研究院
教授 尾崎 倫孝